

千葉商科大学と市川市との包括協定 連携強化で新たな地域社会の発展へ



平成 29 年度包括協定推進協議会のご案内

千葉商科大学(学長:原科幸彦)と市川市(市長:大久保博)は、地域の活性化を進めるための両者の連携を将来に向けて確固たるものにするために、2008年5月に包括協定を締結して以来、双方のリソースを活かした各分野別の事業を協働で実施しています。

このたび、双方の幹部が一堂に会し、昨年一年間の活動を振り返ると共に、今後の方針を決めていく包括協定推進協議会を開催しますので、下記の通りご案内いたします。

時節柄ご多忙とは存じますが、ご取材いただき、本協議会の内容等を記事等で取り上げていただきたく、よろしくお願い申し上げます。

記

◆千葉商科大学と市川市の連携等に関する「包括協定推進協議会」

- | | | | |
|-------|--------------------------|-----------------------------|--|
| 【日 時】 | 2017年6月1日(木) 10:30~11:30 | | |
| 【場 所】 | 千葉商科大学 本館3階 3-1 会議室 | | |
| 【次 第】 | (1)出席者の紹介 | (4)平成28年度事業報告及び平成29年度事業計画説明 | |
| | (2)市川市長挨拶 | (5)意見交換 | |
| | (3)千葉商科大学学長挨拶 | (6)報道関係者様からの質疑応答 | |

以上

○本協定の概要

地域の発展に貢献することを目的とし、(1)ICT (2)文化・国際 (3)福祉・健康 (4)環境 (5)まちづくり・産業振興 (6)災害 の6分野について重点的に協働事業を展開している。

○今年度は学長プロジェクトとの連動で更なる発展をめざす

本学では3月に原科幸彦学長が就任し、教育および研究・社会貢献の観点から本学の基本戦略「学長プロジェクト」を制定。大学が推進する省エネ・創エネによるエコキャンパス事業への協力や災害時の国府台地区における避難所のあり方等の検討など、包括協定事業の一部は同プロジェクトと連動しており、より一層の発展が期待される。

○昨年度の実績一例

- ・文化・国際分野：市川市文学ミュージアムの企画展について、本学政策情報学部の学生が関連イベントの企画や広報、フロアサポートを授業の一環として実施。
- ・環境分野：環境学習授業の講師として本学学生の育成を図り、市内の小学校へ派遣・授業実施。
- ・まちづくり・産業振興分野：履修証明制度を活用した市民向け講座「ライフステージ大学」について、市川市が広報活動に協力すると共に、授業科目の検討を協働で行った。

誠にお手数ですが、ご出席いただける場合には、5月31日(水)までに添付のFAX返信票にてお知らせくださいますようお願い申し上げます。

<本件に関するお問い合わせ先>

千葉商科大学 戦略広報センター Tel : 047-373-9968 Fax : 047-373-9969 E-mail : p-info@cuc.ac.jp



千葉商科大学

www.cuc.ac.jp

**千葉商科大学と市川市との包括協定
連携強化で新たな地域社会の発展へ
平成 29 年度包括協定推進協議会のご案内**

F A X 返信票

貴社名			
媒体名			
部署名			
カメラ	スチール ・ ムービー ・ 無	○でお困みください	
お名前			
ご同行者	有 (名) ・ 無	○でお困みください	
電話番号			
FAX 番号			
E-mail			
会場までの交通手段	お車 ・ 公共交通機関	○でお困みください	
車種・車名		車両登録番号	

【日時】 2017 年 6 月 1 日 (木) 10:30~11:30 (受付開始 10:00)

【場所】 千葉商科大学 本館 3 階 3-1 会議室

- ◆ 恐れ入りますが、準備の都合上、5 月 31 日 (水) までにお申し込みください。
- ◆ 2 名様以上でお越しになる場合には、余白にご記入ください。
- ◆ 御名刺を頂戴いたします。
- ◆ 電源はご用意しておりませんので、ご了承ください。
- ◆ お車でお越しの方は、車種・車名、車両登録番号もご記入ください。当日、正門守衛所にて「臨時駐車許可証」をお受け取りの上、指定の場所に駐車してください。

<お問い合わせ> 千葉商科大学 戦略広報センター

TEL : 047-373-9968 FAX : 047-373-9969 E-mail : p-info@cuc.ac.jp